

令和6年6月吉日

各 位

認定 NPO 法人 ヴィクサーレスポーツクラブ  
理事長 加藤 久

### 趣 意 書

#### ヴィクサーレ沖縄FCジュニア全国大会出場に向けてのご支援依頼

拝啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、ヴィクサーレ沖縄FCジュニアが、令和6年6月8日（土）～6月9日（日）に行われた「JFA バーモントカップ第34回全日本U-12フットサル選手権大会 沖縄県大会」を優勝し、令和6年8月16日（金）から東京都で開催される「JFA バーモントカップ第34回全日本U-12フットサル選手権大会」へ出場を決めました。

しかしながら、全国大会は8月の航空運賃が高い期間中での遠征となり、かなりの費用が必要でその費用の捻出に苦慮しているところであります。

つきましては、企業や個人の皆様に行くばくかのご寄付を賜ればとお願い申し上げます。本趣旨にご理解いただき、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

敬具



【振込先】 沖縄銀行本店 普通預金 2267037  
特定非営利活動法人ヴィクサーレスポーツクラブ



※1 ご寄付の際は、右のQRコードより連絡先の登録をお願い致します。

※2 ヴィクサーレスポーツクラブは「認定NPO法人」であり、ヴィクサーレスポーツクラブに対するご寄付は、寄付金控除の対象となります。

【本件に関するお問い合わせ】

ヴィクサーレ沖縄FCジュニア 安谷屋 貴大  
070 - 3800 - 2920 takahiro.adaniya@vofc.jp

U12フットサル

小学生フットサルのJFAパーモントカップ第34回全日本U12選手権の県大会決勝が9日、名護市の21世紀の森体育館で行われ、ヴィクサーレ沖縄FC Jr Aが7-1で比屋根FCを下して2年ぶりの優勝を飾った。県代表として8月16~18日に東京で開かれる全国大会に出場する。

ヴィクサーレは開始1秒で野里英翔(6年)がセンターサークルからロングシュートを決めて先制。その後も野里や金城成輝(同)が遠い位置から積極的にシュートを放ち、ゴール前のこぼれ球に詰める攻撃で得点を重ねた。出足の早い守りで相手に攻めの形をつくらせず快勝した。

野里は「遠めからどんどんシュートを打っていく狙い通りのプレーができた」と笑顔。主将の儀間奏音は「攻守の切り替えを速くして最後まで集中できた。全国でも優勝しかない」と意気込んだ。

(田嶋正雄)



▽準々決勝  
 比屋根FC 2-0 エスペランサFC、FCカマラーダ沖縄 3-2 FCヴォルティエーダ沖縄 Jr A、FC琉球 3-2 城北FC、ヴィクサーレ沖縄FC Jr A 3-0 1FC宮城

▽準決勝  
 比屋根FC 3-2 FC琉球  
 ヴィクサーレ沖縄FC 9-1 FCカマラーダ沖縄 Jr A

▽3位決定戦  
 FC琉球 4-3 FCカマラーダ沖縄

▽決勝  
 ヴィクサーレ沖縄FC 7-1 比屋根FC Jr A



⑤決勝 ヴィクサーレ沖縄FC Jr A - 比屋根FC 前半、ヴィクサーレの野里英翔がヘディングシュートを放つ=21世紀の森体育館(田嶋正雄撮影) ⑥優勝したヴィクサーレ沖縄FC Jr A